

令和4年度三栖公民館事業計画など承認される

.....運営委員会.....

新型コロナウイルスの感染収束が見えない中、会議開催の判断が難しいところではありましたが、5月20日の夜、三栖コミュニティセンターで感染対策を徹底し、令和4年度の三栖公民館第1回運営委員会を開催しました。

運営委員会は、関係する各種団体の長などで構成された公民館の組織で、令和3年度の事業報告及び収支報告、令和4年度事業計画（案）及び予算（案）などを審議し、全ての議案が承認されました。

三栖公民館には全体的なこと



写真上：三栖公民館運営委員会の様子。三栖コミセンで。
写真下：事業計画を説明をする大倉館長（右）と議長を務める小川文化委員長。



を決める運営委員会の他に、文化委員会と体育委員会の専門部会が2つあり、それぞれの分野で計画を立て、各種事業を実施していきます。詳細はあらためて次号以降で紹介させていただきます。

三栖公民館区にお住まいの皆さん、本年度もご理解ご協力をお願いいたします。

写真は、令和4年度三栖公民館第1回運営委員会の様子。5月20日、三栖コミセンで。

春の叙勲 大倉勝行氏に旭日双光章

中三栖の大倉勝行氏（70歳）がこの春、旭日双光章を叙勲しました。おめでとうございます。
大倉氏は昭和61年から平成21年まで6期24年間、田辺市議会議員として田辺市の発展のため尽力されました。
農業を経営する傍ら珠簾神社の宮司としても永年勤めました。
梅枯れ病が田辺市やみなべ町に蔓延した折には、何度も県庁に向き、解決のために奔走しました。
また、新庄公園に中国の江沢民の碑の建立が計画されたときには、反対運動の先頭に立ってきました。
そのほか、北朝鮮による拉致事件についても関心が高く、横田夫妻を田辺に招き講演会を行ったこともありました。
現在は、民生児童委員として活躍されています。

移動図書館 （6月の予定）

① 6月 9日(木) 13:15 ~ 14:45
三栖小学校

② 6月21日(火) 10:20 ~ 11:00
三栖コミュニティセンター

三栖公民館だより

館長 大倉 日幸次 主事 浦野 泰之

事務所：田辺市中三栖805番地 三栖コミュニティセンター内

TEL：(0739)34-0022

FAX：(0739)33-0836



三栖公民館地域シンポジウム開催報告

3月15日の午後7時から、三栖コミュニティセンターで開催された「三栖公民館地域シンポジウム」について報告します。（下段写真：シンポジウムの様子）

田辺市教育委員会では、令和5年度から9年度までの5年間で「第2次田辺市生涯学習推進計画後期基本計画」の期間として、また、各公民館単位では公民館活動の基本方針となる「第2次田辺市地域生涯学習（後期計画）」の期間として位置付けています。

このシンポジウムは、上記後期計画策定のために、三栖公民館の関係者などから広く意見を聴き、計画に反映しようと開催されたもので、当日は三栖公民館運営委員や地域住民など計20名に参加いただきました。

冒頭、大倉公民館長のあいさつの後、橘公民館主事から当シンポジウム開催についての経緯や前期計画の振り返り、地域カルテから見た課題等の説明が行われました。

このあと、和歌山大学の西川一弘准教授による「次の田辺を共に創る！自治を支える学習」と題したミニ講演（写真上）が行われ、公民館の歴史や町内会との関係性、さらに公民館活動を充実させ三栖地域らしい自治を進める拠点として機能させていくことの大切さなどを学びました。

計画当初はこの後、各班に分かれてグループワークを行う予定でしたが、あいにくのコロナ禍で中止となり、最後は西川先生の講評でシンポジウムの幕を閉じました。

①地域の自慢できること、②地域課題や調べてみたいこと、③課題解決のために自分が関わることの3点についてアンケート形式で出された主な意見は下記のとおりです。



①地域の自慢できること.....

■ ふるさと自慢は何といっても「梅」が最多の意見

他には、学校やJA、郵便局が近くにあり便利・人・地域性・人口増・梅加工会社・学校が近い・住みやすい・火災が少ない・消防団・転入者との交流・自然・病院や消防があり安心できる・田舎らしさ・防犯面・農業・穏やかな地域性・衣笠山・史跡・熊野古道・左会津川などの意見が出されました。地域資源てんこ盛りです！

②地域課題や調べてみたいこと.....

■ 転入者とのコミュニティに関する意見は三栖エリアの特徴土の人、風の人などと言われることもありますが、古い住民と新しい住民のコミュニティは全国的にもクローズアップされています。人口が増えている三栖地域の特徴でもあり、多くの意見が出されました。課題ではなくチャンスと捉えたいものです。
他には、子どもの安全確保・世代間交流・三栖谷の安全性・農家の高齢化問題・大学進学時に三栖から転出・転入者とのコミュニティ・消防団員の減少・高齢化・独居老人の増加・ご近所マップの作成・中学生アンケートの実施・土砂崩れの危険性・河川と土手道路の整備などの意見が出されました。

③課題解決のために自分が関わること.....

■ 子ども関連の意見が多く出されました

交通安全・子どもと地域のつながり・文化財に触れる機会確保・LED防犯灯の増設・転入者とのふれあい・広報活動・若者&女性を対象とした行事・地域住民の思いを公民館や町内会に反映・環境整備等への参加・挨拶運動など子どもたちの安全確保に関する意見が多く出されました。



☆三栖幼稚園だより☆

＝幼稚園あるある＝

朝、玄関で待っていると、登園してきた一人の園児が「えんちょうしきじ。えんちょうしきじ。園長先生が替わったのに、なんで同じなん？」と言いました。不思議に思っていると、そばにいた先生が「この子は、園長先生の名前が、えんちょうしきじだと思っているんです。」と教えてくれました。

確かに入園式で「園長式辞」と紹介してもらい壇上で話しましたが、それを名前だと思っていたとは驚きです。「名字が園長、名前が式辞」。園児って、ミラクルですね。

地域の皆様も、園児とお話しする機会がありましたら「幼稚園あるある」をご体験ください。

＝みんなで遊ぶと楽しいね(年長き組)＝

きぐみになり早いもので2か月が過ぎようとしています。最初は年長児になり、どうしたらよいのか戸惑っていた子ども達も、あかぐみさんに幼稚園のことを教えてあげたり、お手本になったりするうちに少しずつお兄さん、お姉さんという自覚が芽生えてきたようです。

今年の年長児は6名と少ないですが、みんなで転がしドッチボールやあかぐみさんと草花を使った色水遊びを楽しみ、友達とのかかわりを広めようとしています。

さまざまな遊びを通して、自分や友達が好きになり、みんなで遊ぶ楽しさを味わえるクラスになってほしいなと思っています。



左右の写真は、様々な遊びを通じて成長する園児たちの様子。三栖幼稚園で。



＝はさみ遊び楽しいよ！(年少あか組)＝

切りの楽しさを味わうと、次は丸く切った画用紙をフルーツに見立てて皮むきです。

紙を回すと細い皮がどんどん長くなっていき、大喜びの子どもたち。「つながってるで！」「ぼくより長い！」もっともっと切りたくなります。

子どもたちにとって“おもしろあか組さんは、初めての出会いがいっぱい！はさみを使って1回そう”“やってみたい”を大切にしていきたいと思っています。

◆ 掲示委員会&園芸委員会 活動開始(三栖小学校) ◆

5月11日、5・6年生による委員会活動が開始しました。第1回の委員会では、どの児童も自分の目標を立て、張り切って活動に取り組んでいました。一人ひとりが自分の役割に責任を持って取り組むことで、みんなが気持ちよく過ごせる学校を維持していけたらと思います。

掲示委員会所属の5年生児童は「見た人が季節を感じ、楽しい気持ちになるような作品を作っていきたい。」とわくわくした表情で話してくれました。掲示委員会で作成した掲示物は、公民館前の掲示板にも飾りますので、地域の方々も楽しみにしていただけたらと思います。



掲示委員会（写真右）と園芸委員会（写真左）の活動の様子。これからの活躍が楽しみです！

ルール守ろう！資源類拠点回収施設への古紙の出し方

三栖コミュニティセンター右側にある資源類拠点回収施設に古紙を出される場合は、平日の午前8時30分から午後5時15分の間に出示してくださいますようお願いいたします。時として休日や夜間に出している方も見受けられますので、あらためてご協力をお願いいたします。詳細は、令和4年度ごみ回収カレンダー13ページをご覧ください。

災害・警報時の公民館施設の利用（貸館）について

市内の公民館施設では、災害発生時や警報・注意報発生時の利用規則を以下のとおり定めています。あらかじめご了承ください。

なお、当日の状況により利用可否が不明の場合は、三栖公民館までお問い合わせください。

警報等の種類	規 則	警報等の種類	規 則
大津波警報 津波警報	利用不可	大雨警報 洪水警報	利用可
暴風警報	利用不可 ※ ただし、発表されたとき、すでに利用中の場合は協議の上で決定	災害発生時	施設に被害がなければ 利用可 ※ ただし、市内及び周辺地域の被害状況により判断